

【がん種】 [尿路上皮癌](#)
【レジメン名】 Avelumab
【登録番号】 201614
【1コースの期間】 2週間
【投与間隔調整規定】 -2日
【総コース数】 進行・再発:PDまで
【催吐性リスク】 最小度:パベンチオ
【抗がん剤の組織障害性】 ノンビシカント(非壊死性):パベンチオ
【投与量に制限のある薬剤】 なし
【主な有害事象】 AST増加、ALT増加、下垂体機能低下症、副腎機能不全、甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、高血糖、注入に伴う反応、サイトカイン放出症候群、疲労、間質性肺炎、心筋炎、血栓塞栓症、消化管穿孔、食欲不振、下痢、末梢性感覚ニューロパチー、末梢性運動ニューロパチー、筋肉痛、関節痛、湿疹
【必要な検査】 一般採血、胸部X線、TSH、遊離T3、遊離T4、血糖、コルチゾール、ACTH
【根拠論文】 N Engl J Med 383:1218-1230, 2020.

【点滴の時間】 [day1]2時間30分
【その他】 対象患者:1次治療のGC or CBDCA+GEM 4~6コース施行後に疾患進行が認められていない者. GC or CBDCA+GEMの最終投与から4~10週間以内に治療を開始する.
 パベンチオ:調製後4時間以内に投与を終了する.

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日		
					1	...	14
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○		
2	レスタミン錠 10mg アセトアミノフェン錠 200mg	5 錠/回 3 錠/回	内服	1日1回 パベンチオ投与30分前	○		
3	生理食塩液 100mL 開始時にレスタミン、アセトアミノフェン内服	1 B	側管	30分	○		
4	生理食塩液 250mL パベンチオ点滴静注	1 B 10 mg/kg	側管	1時間 フィルター使用	○		